

第28回 スクリーンコンサート 2023. 11月

今月のテーマ 三大テノール

33年前の1990年7月7日、イタリア、ローマでのサッカー・ワールドカップ決勝前夜祭で、かつてない「世紀のイヴェント」が行われた。

お互いがライバル同士の当代最高の3人のテノール歌手（ホセ・カレーラス、プラシド・ドミンゴ、ルチャアーノ・パヴァロッティ）が、ズービン・メータ指揮する200人を超える演奏者たちとともにローマのカラカラ浴場で世界で初めて競演した、奇跡とも言われる伝説のコンサートです。

【演奏者】

ホセ・カレーラス（テノール）スペイン
プラシド・ドミンゴ（テノール）スペイン
ルチャアーノ・パヴァロッティ（テノール）イタリア
1935年10月12日 - 2007年9月6日）

ズービン・メータ（指揮）
ローマ国立歌劇場管弦楽団
フィレンツェ五月音楽祭管弦楽団



【録音】

1990年7月7日、ローマ、カラカラ浴場（ライブ）

曲 目

- 1) チレア：ありふれた話（フィデリコの嘆き）（歌劇『アルルの女』より）[カレーラス]
- 2) マイアベア：おおパラダイス（歌劇『アフリカの女』より）[ドミンゴ]
- 3) プッチーニ：妙なる調和（歌劇『トスカ』より）[パヴァロッティ]
- 4) レハール：君はわが心のすべて（喜歌劇『ほほえみの国』より）[ドミンゴ]
- 5) デ・クレシェンツォ：つばめは古楽へ [パヴァロッティ]
- 6) カルディッロ：カタリ、カタリ（つれない心）[カレーラス]
- 7) デ・クルティス：帰れ、ソレントへ [パヴァロッティ]
- 8) ララ：グラナダ [カレーラス]
- 9) ソロサーバル：そんなことはあり得ない（サルスエラ『港の酒場女』より）[ドミンゴ]
- 10) ジョルダノー：ある日青空を眺めて（歌劇『アンドレア・シェニエ』より）[カレーラス]
- 11) プッチーニ：星は光りぬ（歌劇『トスカ』より）[ドミンゴ]

- 12) プッチーニ：誰も寝てはならぬ（歌劇『トゥーランドット』より） [パヴァロッチェ]
- 13) メドレー（マリア～トゥナイト～太陽の土地～シェリト・リンド） [カレーラス/ドミンゴ/パヴァロッチェ]
- 14) メドレー（メモリー～黒い瞳～カミニート～バラ色の人生） [カレーラス/ドミンゴ/パヴァロッチェ]
- 15) メドレー（マティナータ～ウィーンわが夢の街～アマポーラ～オ・ソレ・ミオ） [カレーラス/ドミンゴ/パヴァロッチェ]
- 16) ディ・カプア：オ・ソレ・ミオ [カレーラス/ドミンゴ/パヴァロッチェ]
- 17) プッチーニ：誰も寝てならぬ（歌劇『トゥーランドット』より） [カレーラス/ドミンゴ/パヴァロッチェ]